



唐津看護専門学校

一般社団法人 唐津東松浦医師会



教育理念

人間愛を基盤にして、新しい看護の潮流に的確に対応でき、地域医療に貢献できる人材を育成する。

学校沿革

昭和 34 年 4 月	佐賀県医師会付属唐津准看護学院として 唐津市魚屋町に開設（定員 40 名）
昭和 37 年 4 月	佐賀県医師会から独立し、唐津准看護学院と名称変更 （定員 60 名）
昭和 43 年 4 月	定員を 100 名に増員
昭和 44 年 5 月	唐津市千代田町 2566 の 5 に移転
昭和 45 年 4 月	唐津高等看護学院（定時制）を新設（定員 40 名）
昭和 48 年 3 月	佐賀県立唐津商業高等学校定時制に衛生看護科を開設 （定員 40 名）
昭和 52 年 2 月	唐津看護専門学校と改名。専修学校となり、看護高等課程 （定員 100 名） 看護専門課程（定員 40 名）となって統一した
昭和 62 年 3 月	佐賀県立唐津商業高等学校定時制の衛生看護科廃止
平成 2 年 3 月	唐津市栄町 2588 番地 8 に新築移転
平成 3 年 4 月	看護専門課程定員を 50 名に増員
平成 11 年 4 月	看護専門課程定員を 40 名に減員
平成 12 年 4 月	看護高等課程定員を 80 名に減員

教育目的

豊かな人間性を培い、専門職業人として必要な基礎知識・技術・態度を習得し、地域医療に貢献できる人材を育成する。

本校の特徴

本校は看護高等課程（准看護科）と看護専門課程（看護科）の 2 課程を併設している学校で、環境を変えることなく高等課程から専門課程へ進学し、学ぶ事が出来ます。

2課程併
設の学校

働きなが
ら学べる
定時制の
学校

多くの学生が医療の現場で働き、授業で学んだ事を実践に繋げることで、より理解を深めています。

准看護師資格試験対策を、学生一人一人の状況に合わせて行います。

准看護師
資格試験
対策

看護師
国家試験
対策

1 年次から学習計画を立て、特別講義、補習講義、業者模擬試験を実施し、弱点強化のサポートを行います。

年間スケジュール

看護高等課程

看護専門課程

入学式・オリエンテーション・健康診断	4月	入学式	
各論実習開始(2年次)	5月	地域活動(1年次)	
福祉フィールドワーク(1年次)	6月	球技大会	
夏期休暇 基礎看護実習Ⅰ(1年次)	7月	フィールドワーク(介護老人福祉施設:1年次)	
解剖見学(1年次)	8月	看護の再構築発表(3年次)	
		保育園実習(2年次)	
	9月	フィールドワーク(地域で暮らす人の看護:1年次)	
		共同学習(他職種連携教育:2年次)	
	10月	聴講(災害看護:2年次)	
		看護研究発表(3年次)	
継灯式(1年次)	11月	基礎看護学実習(1年次)	
学内演習 看護技術試(1年次)	12月		
願書清書(2年次)			
冬期休暇			
学内演習(1年次) 神社参拝(合格祈願:2年次)	1月	専門分野実習開始(2年次)	
基礎看護実習Ⅱ(1年次) 准看護師資格試験	2月	看護師国家試験	
卒業式	3月	卒業式	

主な実習先

看護 高等 課程

- ・ 済生会唐津病院
- ・ 河畔病院
- ・ 虹と海のホスピタル
- ・ 久保田レディースクリニック等

看護 専門 課程

- ・ 唐津赤十字病院
- ・ 河畔病院
- ・ 松籟病院
- ・ たなベクリニック産科婦人科等

卒業時の取得資格・免許

看護 高等 課程

- ・ 准看護師試験の受験資格

看護 専門 課程

- ・ 看護師国家試験の受験資格
- ・ 保健師、助産師学校の受験資格
- ・ 専門士の称号(医療専門課程)
- ・ 大学に編入学可能(3年次)

看護高等課程(准看護科)

定員：各学年 40 名

修業期間：2 年

奨学金制度：看護高等課程で利用出来る奨学金制度があります。（詳しくはお問い合わせ下さい）

授業科目・時間数

教育内容		科目名	時間数	専門 分野	教育内容		科目名	時間数	
基礎 分野	論理的思考 の基盤	日本語表現法	35		基礎 看護	看護 概論	看護概論	35	
		情報科学					看護と倫理Ⅰ（社会倫理・医療の倫理）	15	
	人間と生活・ 社会	医療社会学	35				看護と倫理Ⅱ（看護倫理）	20	
		生活科学					小計	70	
		英語				基礎看護Ⅰ（基本技術）	40		
基礎分野 計			70		基礎 看護	基礎看護Ⅱ（看護とコミュニケーション技術）	25		
専門 基礎 分野	人体のしくみと働き	看護解剖生理学Ⅰ 人体の基本構造	13			基礎看護Ⅲ（食事・排泄援助技術）	30		
		看護解剖生理学Ⅱ 血液・循環器系・呼吸器系（物質を運搬するしくみ）	27			基礎看護Ⅳ（清潔・衣援助技術）	30		
		看護解剖生理学Ⅲ 消化器系・腎泌尿器系・内分泌系・生殖器系（消化・吸収・排泄・内部環境を整え生殖を維持するしくみ）	27			基礎看護Ⅴ（環境・活動・休息援助技術）	30		
		看護解剖生理学Ⅳ 骨格系・筋系・神経系（体を支え、動かし、伝達するしくみ）	25			基礎看護Ⅵ（診療の補助・与薬・感染予防技術）	30		
		看護解剖生理学Ⅴ 感覚系・免疫系（外部からの情報取り入れるしくみ、異物を認識して排除するしくみ）	13			基礎看護Ⅶ（診療の処置・創傷管理技術）	30		
		小計	105			基礎看護Ⅷ（基礎看護技術統合演習）	30		
		小計	245			小計	245		
		栄養	栄養学Ⅰ（食生活と栄養）			23	成人 老年 看護	成人 看護	臨床看護概論Ⅰ（臨床看護総論・経過別看護）
	栄養学Ⅱ（療養生活と栄養・食事療法）		12			臨床看護概論Ⅱ（症状別看護）			14
	小計		35			臨床看護概論Ⅲ（治療処置別看護）			29
	薬理	看護薬理学Ⅰ（医薬品総論・感染症・悪性腫瘍・免疫・炎症反応・末梢神経・中枢神経に作用する薬物）	35			臨床看護概論Ⅳ（医療安全）			15
		看護薬理学Ⅱ（循環器・血液・呼吸器・消化器・泌尿器・生殖器・物質代謝に作用する薬物）	25			小計			70
		看護薬理学Ⅲ（薬物療法と看護）	10			成人看護Ⅰ（成人看護概論・がん看護）	21		
		小計	70	成人看護Ⅱ（周手術期看護）		15			
	専門 分野	疾病の成り立ち	疾病治療論Ⅰ（病理病態論・自己免疫機能障害）	15		成人看護Ⅲ（血液造血・呼吸・循環機能障害の看護）	25		
			疾病治療論Ⅱ（血液造血・呼吸・循環機能障害）	19		成人看護Ⅳ（消化吸収・内分泌・代謝・排泄機能障害の看護）	29		
			疾病治療論Ⅲ（消化吸収・代謝・内分泌・排泄機能障害）	19		成人看護Ⅴ（運動・神経・筋機能障害の看護）	23		
			疾病治療論Ⅳ（運動・神経・筋機能障害）	17		成人看護Ⅵ（免疫・アレルギー・生殖機能障害の看護・放射線診療と看護）	25		
			感染と予防Ⅰ（微生物の基礎知識）	13	成人看護Ⅶ（感覚器・歯口腔機能障害の看護）	31			
感染と予防Ⅱ（感染症の法律と治療・予防）			22	老年看護Ⅰ（老年看護概論・在宅看護）	20				
小計			105	老年看護Ⅱ（高齢者の看護、日常生活援助技術）	21				
小計			210	小計	210				
保健医療福祉の仕組み		保健医療福祉の仕組み	25	母子 看護	母子 看護	母子看護Ⅰ（母子看護概論・保健）	9		
		看護と法律	10			母子看護Ⅱ（正常編・異常編）	11		
		小計	35			母子看護Ⅲ（母子看護）	12		
専門基礎分野 計		350	精神 看護	精神 看護		小児看護Ⅰ（小児看護概論・保健）	14		
		臨床実習				基礎看護実習Ⅰ（施設見学・シャドウイング実習）	220	小児看護Ⅱ（小児疾患）	11
						基礎看護実習Ⅱ（日常生活援助実習）	220	小児看護Ⅲ（小児看護）	13
	成人看護実習					402	小計	70	
	老年看護実習				90	精神看護Ⅰ（情緒発達と精神看護の基本）	30		
母子看護実習	90	精神看護Ⅱ（精神疾患）		15					
精神看護実習	90	精神看護Ⅲ（精神看護）		25					
小計	802	小計	70						
専門分野(実習以外)計				735	専門分野(実習以外)計				
総計				1957					

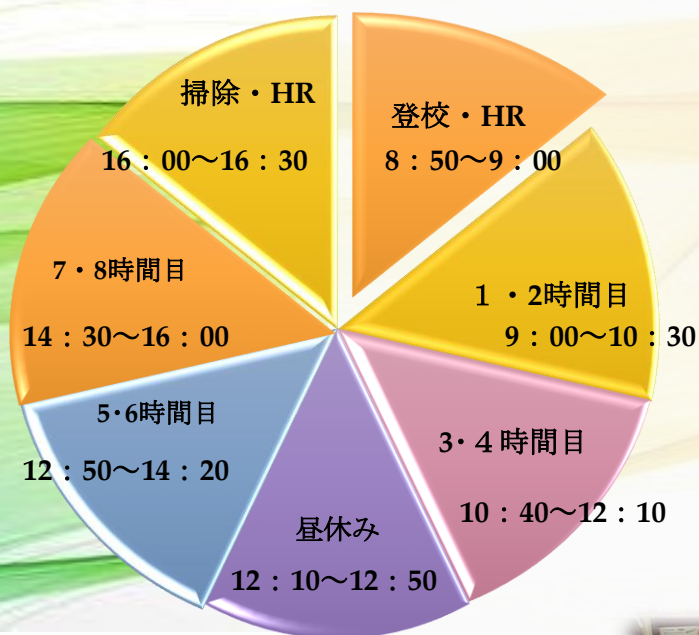
看

 **修業期間：3 年（昼間）…2 年課程定時制**

 授業科目・時間数

区分	教育内容	科目	単位数	時間数	区分	教育内容	科目	単位数	時間数				
基礎分野	人間と生活、社会の理解 科学的思考の基盤	人の暮らしと看護	1	30	専門分野	地域・在宅 看護論	地域で暮らす人の看護	1	20				
		現代社会と家族	1	20			地域連携支援	1	20				
		看護のための心理学	1	20			在宅療養支援	1	30				
		人間関係論	1	20			生活を支える看護実践	1	30				
		論理的思考	1	20			地域・在宅多職種連携	1	30				
		教育学	1	16			成人 看護学	成人看護学概論	1	30			
		看護人間工学	1	16		成人看護学方法論		1	30				
		情報科学	1	16		成人看護学領域横断		1	44				
		小 計	8	158		老年 看護学	老年看護学概論	1	30				
		専門基礎分野	疾病の成り立ちと回復の促進 人体の構造と機能	病因論			1	20	老年看護学方法論	1	30		
看護形態機能学Ⅰ	1			30			老年看護学領域横断	1	30				
看護形態機能学Ⅱ	1			30		小児 看護学	小児看護学概論	1	30				
疾病治療論Ⅰ	1			24			小児看護学方法論	1	30				
疾病治療論Ⅱ	1			24			小児看護学領域横断	1	26				
疾病治療論Ⅲ	1			30		母性 看護学	リプロダクティブヘルスと看護	1	30				
疾病治療論Ⅳ	1			30			母性看護学方法論	1	30				
疾病治療論Ⅴ	1			20			母性看護学領域横断	1	24				
疾病治療論Ⅵ	1			20		精神 看護学	こころの健康と看護	1	30				
代謝栄養学	1			20			精神臨床看護論	1	30				
薬物療法と看護	1			30			精神看護学領域横断	1	26				
症候論	1			24		看護の統合と 実践	災害看護	1	16				
健康と社会 と支援 障制度	健康と医療			1			16	臨床看護の実践	1	30			
	公衆衛生学		1	30			看護研究	1	30				
	小 計		16	388			看護の再構築	1	20				
	小 計		16	388			小 計	32	910				
専門分野	基礎看護学		看護学原論	1		30	臨地実習	基礎看護学実習	2	90			
			医療安全Ⅰ	1		16		地域・在宅看護論実習	2	90			
			医療安全Ⅱ	1		16		成人老年看護学実習	4	180			
		観察技術	1	34		小児看護学実習		2	90				
		生活支援技術	1	44		母性看護学実習		2	90				
		看護支援論	1	44	精神看護学実習	2		90					
		診療の補助技術	1	30	看護の統合と実践実習	2		90					
		看護マネジメント	1	20	小 計	16		720					
						総合計					72	2176	

1日のスケジュール



1週間のスケジュール

看護高等課程(准看護科)



	授業時間	月	火	水	木	金	土
1年次	9:00~	●		●	●	●	
2年次	16:00		●		●		

* ●が登校日です。実習は別時間となります。

* 2年生は、行事によって土曜日出校があります。

看護専門課程(看護科)

	授業時間	月	火	水	木	金	土
1年次	9:00~ 16:00	●		●	●		
2年次			●		●	●	
3年次		●	●	●		●	

* ●が登校日です。実習は別時間となります。

校内案内



エントランスホール



学生更衣室



教室



看護実習室



教具標本室



図書室

Q. この学校を選んだ理由は何ですか？

父、兄が当校の卒業生であり、学校の話聞いて働きながら学ぶ環境や技術を身に付けやすいと思い魅力を感じました。また、家族と同じ学校で学ぶことでアドバイスなどを受けやすく不安がなくなりました。

Message from current student

仕事と学校の両立で大変なこともあります。が、仲間と助け合い協力することで楽しい学校生活が行えると思います。



Q. 地元で働くやりがいや魅力は何ですか？

地元で学びながら、知識や技術を臨床の現場に活かし、自己のスキルアップをすることができると感じました。また、専門的な知識だけでなく、社会人としてのスキルも身に付けることができると思います。

Message from current student

看護をする中で、人との関りが持て、感謝の言葉を頂くこともあり、やりがいのある仕事だと思います。目標に向かって頑張ってください。



アクセスマップ

ACCESS MAP



一般社団法人 唐津東松浦医師会

唐津看護専門学校

〒847-0011 佐賀県唐津市栄町2588-8

TEL 0955-74-6125 (代)

FAX 0955-74-6136



詳しくはホームページ
をご覧ください